

一輪車演技

平成3年より母子幼稚園・母子小学校は一輪車演技に取り組んできました。今年度も、新型コロナウイルスのため1つの発表の場となっていた三田祭りの舞台発表が中止となりましたが、これまでと同じく子どもたちが演目を考え練習し、保護者の方に見ていただく機会をつくることにしました。

一輪車演技の演目 「ハリー・ポッター」

始業式の後に演目の話し合いを持ち、今年の演目は、「ハリーポッター」に決まりました。曲目が決まると、さっそく3年前よりお世話になっている小池真央先生にお願いし、演技構成を考えていただきました。

4～7月には、技や表現を一輪車授業の時間だけでなく、業間休みや放課後練習の時間を使って繰り返し練習をしました。子どもたちは、個人の技だけではなく、全員で支え合い演技を作っていく難しさを感じながら練習を重ねました。中でも、6年生は、演技の中心になって声をかけ、リーダーシップを発揮してくれました。

また、一輪車教室として計7回小池真央先生をお招きし、技術指導をしていただきました。

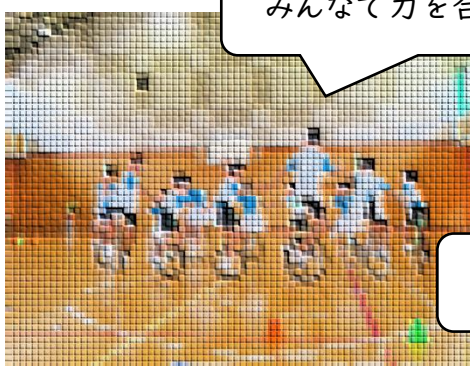
子どもたちの様子を見て、分かりやすく適切な指導のおかげで子どもたちはどんどん上達していききました。

7月29日には、感染症対策を取りながら、一輪車演技発表会を行いました。「風車」「大きな円」などこれまで何度も練習を重ねてきた技をそれぞれ成功させることができました。練習の成果が発揮でき、子どもたちは最高の笑顔で演技を終えました。

小池真央先生や保護者の方々、たくさんの方の支えがあり、今年度も一輪車演技を終えることができました。本当にありがとうございました。



一輪車教室



みんなで力を合わせました。

6年生の演技

